事業所職員向け　　**児童発達支援自己評価表**

どんぐり

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	・遊育のスペースは十分である。 ・成長に応じて狭いと感じるときもあるが、複数の部屋に分けるなどで工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	・人員配置はみたしている。 ・個別対応が必要な場合は職員間の連携強化を図っている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	40%	60%	・基本バリアフリーとなっているが、ヒヤリハット等を活用し、ケガ・事故防止のための改善を図っている。 ・特性に応じて掲示板など、視覚支援等を行い分かりやすく構造化できるよう工夫している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	80%	20%	・清潔な環境を心がけて、日頃の清掃は十分行っている。 ・感染症対策のため日々換気、消毒の徹底に努めている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	60%	40%	・職員間で話し合いを行っている。 ・ミーティングは細かく情報伝達も行っている。 ・毎月の事業鍵で児発管を中心に業務改善を協議している。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	80%	20%	・全員でよく読み、支援につなげている。 ・保護者へ評価表のお知らせをしている。 ・意向について事業所で把握し、児発管を中心に改善策を講じてている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	・法人のホームページで公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%	0%	・第三者による外部評価は受けていないが、毎月1回外部委員による生活相談日を設けている。 ・毎月の送付文書で月一回の生活相談日をお知らせいている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	70%	30%	・個々人でも十分に参加しており、自己研鑽を行っている。 ・人権研修や虐待防止研修を全職員を対象に行っている。 ・外部講師による職場内研修を実施している。 ・業務の都合で参加できないときには伝達している。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	・事業所のアセスメントシートを使用して児童発達支援計画を作成している。 ・保護者へ都度聞き取りを行い、支援計画に反映している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	・当センター独自のアセスメントシートと法人で決められた標準的なアセスメントシートを使用している。

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	・ガイドラインを基準とした項目を職員間で共有し、毎月の会議で利用児の状況、保護者や家庭の状況を加味した内容を検討している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	・日々の活動等を通して個別支援を実施している。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80%	20%	・児発管を中心に職員間で協議し立案している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	・児発管を中心に、日々、活動表に記録を行い、固定化しないよう計画している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	・児童特別支援計画と連動しながら個別活動と集団活動を計画して実施している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	・毎朝、職員間で情報共有し確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか	80%	20%	・夕方にミーティングを行い、支援の振り返りを行っている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	・毎日記録をし、職員間で情報共有を図っている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	・他職種と連携して定期的に行われている。
関係機関や保護者との	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	・児発管が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	・保育所等訪問や研修会の開催等で連携を図っている。 ・相談事業所、行政関係者等と適宜連携を取り合っている。
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	・医ケア児の受け入れは行ってないが、通常より地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている。
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	100%	0%	・医ケア児の受け入れは行ってないが、保護者、児童のアセスメントにより、必要な場合は医療への連絡体制を整備している。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	・児発管が移行先での支援者会議に参加するともに、適宜の電話連絡等で情報共有を図っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	・児発管が移行先での支援者会議に参加するともに、適宜の電話連絡等で情報共有を図っている。

連携	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	・当センターが主催して研修会を行い、他事業所や専門機関との連携を図っている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	40%	60%	・併用利用されている利用児は交流が持てているが、事業所としての交流はない。 ・感染防止のため機会を設けることが難しい。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	100%	0%	・会議等が開催された場合は、担当者が参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	・毎回連絡帳に記入し、送迎時に保護者へ直接伝えている。 ・電話やＳＭＳを使って随時伝えている。 ・タイムリーな連絡、報告を徹底している。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）の支援を行っているか	100%	0%	・当センターにてペアレントプログラムを開催している。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	・契約時に資料にて説明する時間を設けている。 ・また、変更があった場合には随時知らせている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	・児童発達支援計画を用いて丁寧に説明し、保護者の同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	・職員間で情報共有して話し合い、保護者へ伝えている。 ・個々の相談等、随時受け付けて対応している。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%	0%	・毎月、保護者講座や懇談会を開催し、保護者同士の連携に繋げている。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	・都度職員間で情報を共有し迅速に対応するよう心がけている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	・毎月、保護者宛に行事内容やその他お知らせの文書を配布している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	・職員間で周知徹底しており、定期的にチェックリストで確認し注意している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	・一人ひとりに合ったコミュニケーション方法がとれるよう気をつけている。 ・職員間で児童の特性を共有し統一した支援を行っている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	80%	20%	・コロナ禍のため、地域住民を招待する機会はない。 ・地域総合支援センター大福で毎月マルシェを開催しいている。
非	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	・各種マニュアルを整備している。 ・毎月、各種の訓練を実施している。 ・保護者には周知していないが、要求があれば対応可能。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	・毎月避難訓練を実施している。

非常時等の対応	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	・服薬は依頼書で確認し、服薬支援は服薬支援マニュアルに則り実施する。 ・てんかん発作時等、個別の対応マニュアルを作成している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	・アレルギーがある場合は、管理栄養士、調理員と連携して対応している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	・毎月、リスクマネジメント委員会を開催し、情報共有している。 ・ヒヤリハットの綴りを作成している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	・毎月、虐待防止委員会を開催している。 ・全職員を対象に虐待防止研修を実施している。 ・定期的にチェックリストを使用し、自己チェックしている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%	0%	・現在該当者はいないが、必要な場合は虐待防止委員会で身体拘束について協議し、定期的に解除に向けた取り組みについて検討している。 ・必要とされた場合は同意書をもらって対応している。